

別記第8号様式（第14条関係）

地域貢献活動実施状況報告書

令和5年3月31日

北海道知事様

報告者

住 所 札幌市西区二十四軒2条7丁目1番26号  
氏 名 ジェイ・アール北海道バス株式会社  
代表取締役社長 田畠 正信

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

北海道地域商業の活性化に関する条例第32条第1項（附則第5項において準用する同条例第32条第1項）の規定により、次のとおり令和4年度の地域貢献活動の実施の状況を報告します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオン札幌桑園ショッピングセンター
所在地	札幌市中央区北8条西14丁目28番地

2 地域貢献活動の実施期間

令和4年 3月 1日 ~ 令和5年 2月 28日

3 地域貢献活動の実施の状況

項目	活動内容	実施時期	実績
1. 地域との連携促進			
地域団体、組織への加入	札幌商工会議所、桑園町内会等へ加盟	加入済	入会を継続します。
地域との意見交換の推進	お客様の声承りボードを設置しています。	通年	店舗内において、お客様からのご意見を伺う機会を設けております。
地域振興等の取組への協力	<ul style="list-style-type: none"><li>・札幌市主催のまちづくり推進会議等への参加、ご当地WAONを通じた寄付等で協力します。</li><li>・黄色いレシートキャンペーンの実施。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>随時</li><li>毎月11日</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ご当地WAONの寄付金により地域振興の取組の支援を実施しました。</li><li>・お客様から応援する団体様に投函していただいた、レシートの合計金額の1%を寄付する活動を実施しました。</li></ul>
地域イベントや行事などへの参画、協働	地域活動のコミュニケーションボードの設置 ポスター掲示の協力等、要請があれば可能な範囲で協力します。	随時	非営利目に限定し積極的に地域活動のポスター掲示を実施しました。

石狩振興局産業振興部商工労働課光洋

- 5.5.10 収受

第 号

コミュニケーションスペースの提供	・地域イベントの場所の提供等 ・北海道、札幌市、消防署キャンペーンの実施協力。 要請があれば可能な範囲で協力します。	随時	衆議院選挙期日前投票所として2022年7月7日から9日迄の3日間、西側入口付近で開催。中央区保健福祉部依頼による介護パネル展及び認知症パネル展を実施。2022年8月及び9月。
道産品のPRや販売促進への協力	道内外で北海道フェアを実施するなど道産品の拡販に努めます。	通年	毎月実施の道産デーや中元・歳暮ギフト等で道産品の拡販を実施しました。
地域や道内の企業との取引促進	可能な限り取引を促進します。	通年	地元のお菓子や地場野菜、ご当地コーナー等で北海道の商品の品揃えを実施しました。
リサイクル対策の推進	店頭に資源ごみの回収BOXを設置します。又、店舗から排出するごみの減量化に取り組みます。	通年	店頭に資源ごみの回収BOX（ペット・牛乳パック・トレー・アルミ）を設置し回収を実施しました。店舗から排出するごみの減量化に取り組みました。
地域教育への協力	地域の子どもたちを対象としたチアーズクラブを推進し、次世代を担う若者の育成を推進します。その他、要請があれば可能な範囲で協力します。	随時	新型コロナウイルスの影響が薄れた事に伴い、チアーズクラブを再開、本年度は食品ロスをテーマに活動を実施致しました。小中学校等の社会学習等の受入は未実施とさせて頂きました。
2. 地域基盤の形成・維持			
地域や道内からの雇用の促進と安定的雇用の確保	地域や道内の方々の雇用を積極的にするよう努めます。	随時	H P等で募集をし、地元及び道内からの雇用を積極的にするよう努めました。昨年度は定期入社者4名を配属しております。
ゆとりある勤労生活の確保 (週休2日制、年末年始休暇等)	年次有給休暇、長期休日(日給月給社員のみ)、育児休職の取得を促進します。	通年	有給休暇取得率(繰越含まず)は日給月給社員59.7%、時間給社員46.7%、日給月給社員の年間日間の長期休日は%取得、年末年始は交代での休日取得に努めました。
従業員の職業能力開発の促進	社内資格制度や社内ビジネススクール、通信教育等を推進します。	随時	社内の教育制度や資格制度の利用促進、社内の通信教育を紹介するなど積極的に能力開発の推進に努めました。
地域の防犯活動等への参画、協働	凶器使用の事件に対する防犯訓練を実施、ポスター掲示等の協力を実施します。	随時	札幌中央警察署からの要請で振り込め詐欺等のポスター提示をしました。
地域の防災訓練等への参画、協働	地域で開催の防災訓練等に参加するよう努めます。	随時	本年度も新型コロナウイルスの影響に伴い例年参加させて頂いていた札幌市立病院への防災訓練

			を始め、地域開催等の防火訓練は参加をする事ができませんでした。
災害時の物資の提供	札幌市と「災害時における物資の供給等防災に関する協定」を締結しており災害発生時には物資の供給対応をします。	随時	本年は実施ありませんでした
災害時の緊急避難場所の提供	災害時には駐車場を避難場所として提供します。	随時	本年は実施ありませんでした
災害時におけるボランティア活動への支援	黄色いレシートキャンペーンや緊急支援募金実施でボランティア活動の支援に努めます。	3月・4月 2月	ウクライナ子ども救援募金実施。 トルコ南東部地震緊急支援募金実施。
<b>3. まちづくりへの協力</b>			
市町村等がすすめる対策への協力	北海道包括連携協定、さっぽろまちづくりパートナー協定に基づき、魅力的なまちづくりの推進につとめます。	随時	ご当地W A O N の寄付金による地域活性化や環境保全の取組の支援を実施しました。 ポスター掲示やイベントスペースの提供等可能な限り協力しました。
地域における魅力ある景観形成への配慮	北海道景観条例に基づき景観形成への配慮に努めます。	随時	地区の景観の配慮に努めました。
環境美化対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗周辺の清掃活動を実施します。</li> <li>・植樹活動への参加</li> <li>・拡大清掃の実施</li> </ul>	毎月  5月・6月  10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出社時における個人での自発的な清掃活動を実施致しました。</li> <li>・「南富良野町植樹」、「植樹30万本プロジェクト 苗木無料配布」に参加。</li> <li>・豊平川の清掃活動に参加しました。</li> </ul>
<b>4. その他</b>			
I S O 14001の導入など環境全般への配慮	当社はI S O 14001を取得しております、環境に配慮した店舗運営を実施します。	随時	環境に配慮した店舗運営について従業員への教育を実施し目標を設定して実現に取り組みました。
エネルギー対策の実施	・脱炭素の推進、プラスチック削減、食品廃棄物削減について継続して取り組みを進めます。	通年	店舗建設にあたり省エネ機器やLED導入促進、PPAモデルでの太陽光パネルの設置を検討するとともに、買物袋持参運動の実施、エコトレーへの切替、食品廃棄の発生抑制や減量化などに取り

			組みました。
--	--	--	--------

#### 4 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 経営管理統括部
職・氏名	環境・社会貢献・広報・IR部 部長 玉生 澄絵
電話番号等	011-865-9111

<担当者連絡先>

所属名	イオン北海道株式会社 イオン札幌桑園店
職・氏名	副店長 森高 純彦
電話番号	011-204-7200
電子メールアドレス	moritaka-sub@aeonpeople.biz

注 1 特定小売事業施設を複数の者により設置している場合は、「報告者」欄は、連名で記載すること。

2 「3 地域貢献活動の実施の状況」は、地域貢献活動計画書(別記第6号様式)の「2 地域貢献活動の実施に関する計画」(条例第30条第1項(条例附則第5項において準用する場合を含む。)の規定により変更後の地域貢献活動計画を提出した者にあっては、地域貢献活動計画書(変更後)(別記第7号様式)の「3 変更後の地域貢献活動計画」の「(1) 地域貢献活動の実施に関する計画」)の項目に即して記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。